

Creative Customer Satisfaction
クリエイティブ カスタマー サティスファクション

シーシーエス株式会社
光を科学し、社会に貢献する

この度の東日本大震災で被害にあわれた
皆様とご家族の方々に
心からお見舞い申し上げます。

目次

1. 企業概要

2. シーシーエスの強み

①ライティングソリューション

②LEDデバイス技術

③品質保証体制

3. 事業紹介

①工業用LED照明事業

②新規事業

③植物育成プラント事業

4. 業績推移

①売上高

②営業利益

③1株あたり当期純利益

5. 中期経営計画(抜粋)

6. 第三者割当増資の概要

1.企業概要

シーシーエスの企業理念 光を科学し、社会に貢献する

Creative Customer Satisfaction
クリエイティブ カスタマー サティスファクション

お客様の満足を高めるための技術と
製品をひたむきに追求し、
企業活動を通じて社会の役に立ちたい

会社概要

- 商号 シーシーエス株式会社
- 本社所在地 京都府京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374
- 代表者 代表執行役社長 米田 賢治
- 創業 1992年
- 設立 1993年10月
- 資本金 461百万円
- 従業員数 連結 201名(連結)、161名(単体)
- 発行済株式総数 20,660株
- 株主数 2,751名
- 連結子会社 CCS America, Inc. / CCS Asia PTE.LTD./ CCS Europe NV.
株式会社フェアリープラントテクノロジー
(2010年9月29日株式会社フェアリーエンジェルより商号を
変更いたしました)
- 拠点数 国内 7カ所 / 海外(連結子会社含む) 5カ所



本社(京都市上京区)

※2010年12月 タイ・バンコクに駐在員事務所を設立

※2011年5月 インドに連結子会社を設立

現在は海外拠点7ヶ所

(2010年7月末現在)

沿革

1992	創業	参考資料:LED開発の歩み 1962年代 赤色と黄緑色が開発 1970年代 赤色と黄緑色が実用化 1993年 青色が製品化 1995年 純緑色の開発 光の三原色がそろそろ 1996年 白色が開発 現在 発光効率の向上 高演色性白色の開発
1993	シーシーエス株式会社設立	
1994	画像処理用LED事業に特化	
1999	CCS America, Inc.(100%子会社)を設立(ボストン)	
2000	東京営業所を開設(品川区高輪台)	
2001	本社移転(現在の本社)	
2003	上海事務所を開設(中国 上海市)	
2004	CCSロジスティックセンターを開設(京都市伏見区) ジャスタックに上場 CCS Asia PTE.LTD.(2009年1月RDV(S)PTE.LTD.社より商号変更)を子会社化(シンガポール) CCS Europe NV.(100%子会社)を設立(ベルギー)	
2007	名古屋テストングルームを開設(名古屋市西区) 生産拠点と物流拠点を統合し、生産センターを開設(京都市下京区) 仙台テストングルームを開設(宮城県仙台市青葉区) 山口大学との共同開発で自然光LED照明を開発	
2008	シーシーエス光技術研究所を開設(京都市上京区) 植物育成プラント事業に参画することを目的としてフェアリープラントテクノロジー社 (2010年9月29日フェアリーエンジェル社より商号変更)を子会社化	
2009	自然光LEDの店舗用照明を開発。民生・商業分野へ参入	
2010	三菱化学株式会社との間で資本・業務提携を締結	

国内拠点



海外拠点



シーシーエスグループの事業領域

工業用照明

マシンビジョン用照明分野
(エリア照明・ライン照明)



新規事業



植物育成
プラント事業

新規FA分野



民生・商業分野



メディカル分野



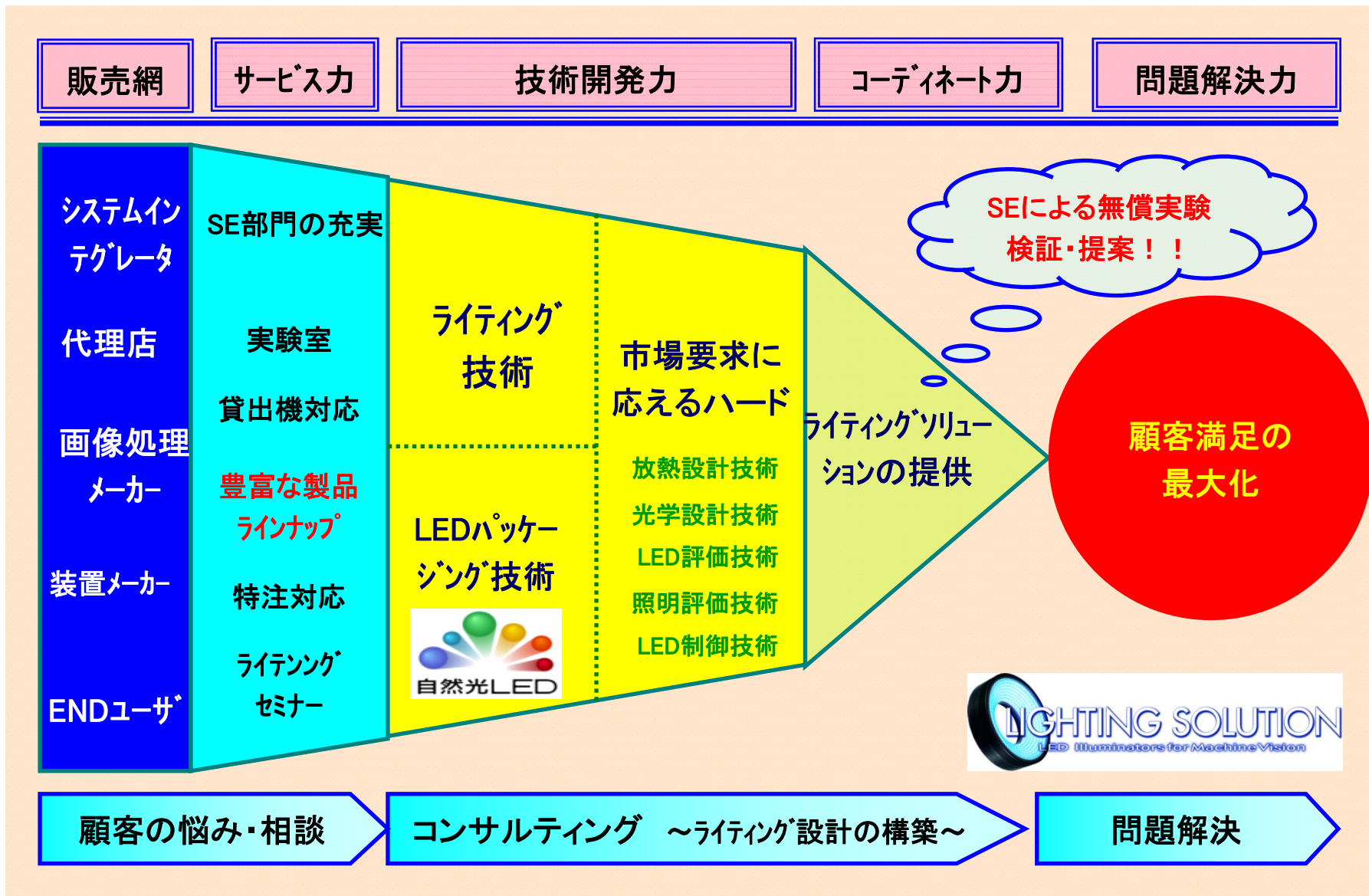
アグリバイオ分野



(株)フェアリープラントテクノロジー



工業用LED照明事業のビジネスモデル



マシンビジョン用LED照明のリーディングカンパニー



LEDを集めることによって、照明として利用できることに着目。創業より17年間に約1,000機種 of 標準照明、その10倍の約10,000種類以上の特別仕様照明を開発製造。

シーシーエスのコーポレートステートメント

人と地球にやさしい世界企業を目指す

当社は既存分野にとどまらず、様々な分野で
人にやさしく、地球環境にやさしい
光ビジネスを展開・拡大していきます。

主
力
事
業

工業用LED照明事業
(マシンビジョン用LED照明・
目視顕微鏡・UV-LED照明)

新
規
事
業

民生・商業分野
メディカル分野
アグリバイオ分野



2. シーシーエスの強み

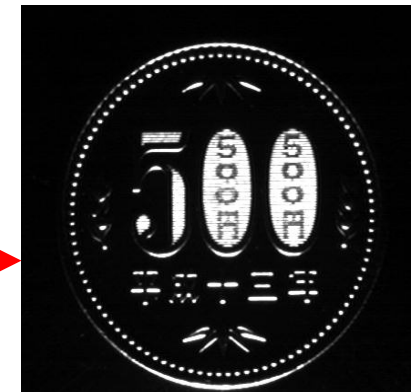
- ①ライティングソリューション
- ②LEDデバイス技術
- ③品質保証体制

①ライティングソリューション -1

“光を当てる方向”（照射角度）を
変えると見え方が変わる



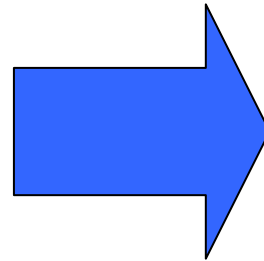
▲照明の当て方次第で



▲見えない
ものが見え
てくる！

①ライティングソリューション -2

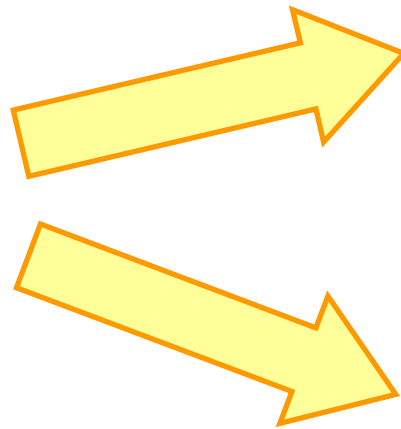
“特定の色の光”（波長）を
変えると見え方が変わる



※使用したサンプルワークは当社にて加工したものであり、
本来の品質・性能によるものではありません。

①ライティングソリューション -3

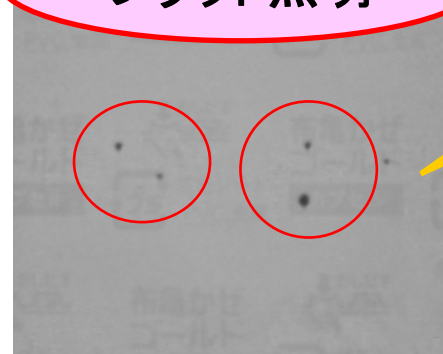
光の当て方によって、 異物や欠陥が発見できる



リング照明



フラット照明



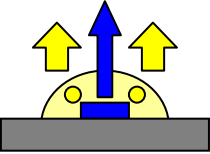
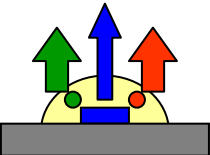
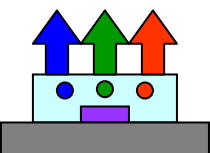
欠陥を発見！



※使用したサンプルワークは当社にて加工したものであり、
本来の品質・性能によるものではありません。

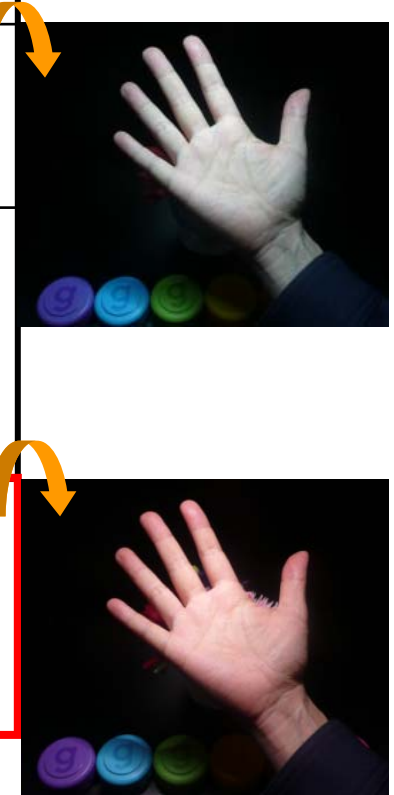
②LEDデバイス技術 -1

オリジナルLEDデバイス“自然光LED”

方式	模式図	利点	欠点
青LED + 黄色蛍光体			<ul style="list-style-type: none"> ・低演色性 ・目へのリスクが高い
青LED + 赤、緑蛍光体		<ul style="list-style-type: none"> ・演色性がある程度高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・目へのリスクが高い
紫LED + 赤、緑、青 蛍光体		<ul style="list-style-type: none"> ・極めて高い演色性 ・目へのリスクが小さい 	<ul style="list-style-type: none"> ・高コスト

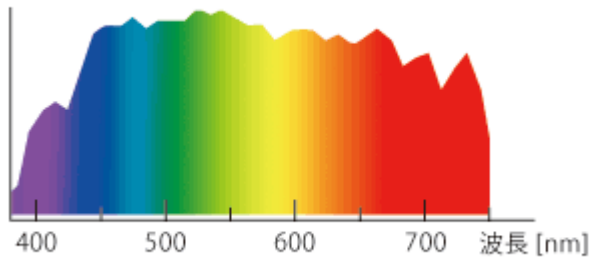
460nm

405nm

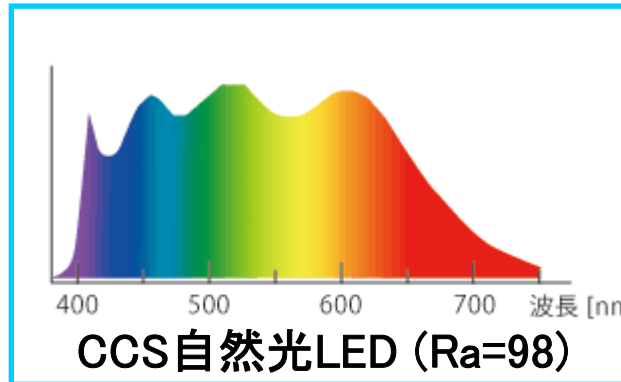


②LEDデバイス技術 -2

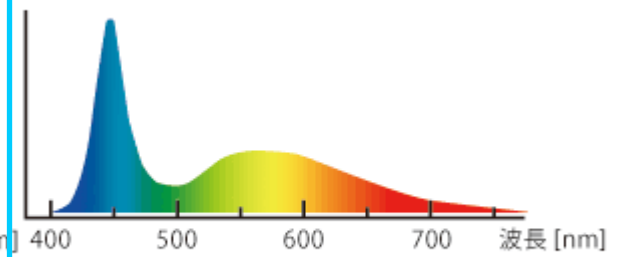
自然光LEDのスペクトル



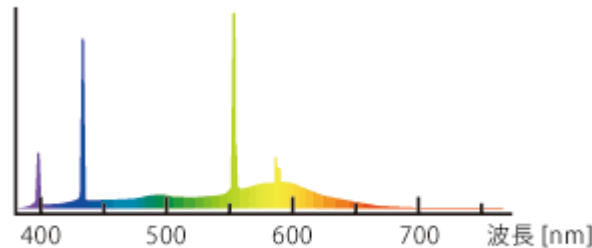
太陽光 (Ra=100)



CCS自然光LED (Ra=98)



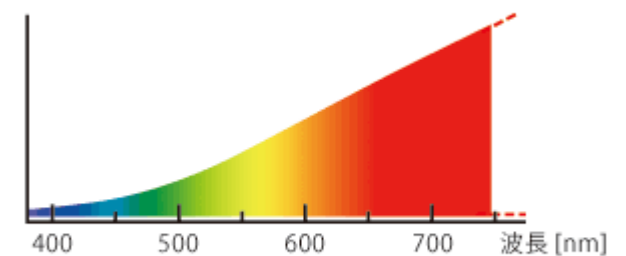
一般的な白色LED



3波長昼白色蛍光灯

自然光LEDの特徴

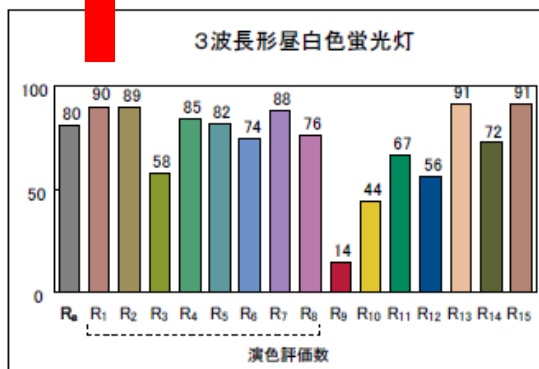
- ・本来の色を再現
(業界最高の演色性)
- ・目にやさしい
(紫外光および赤外光以外の全ての色の波長が
バランスよく出ている)



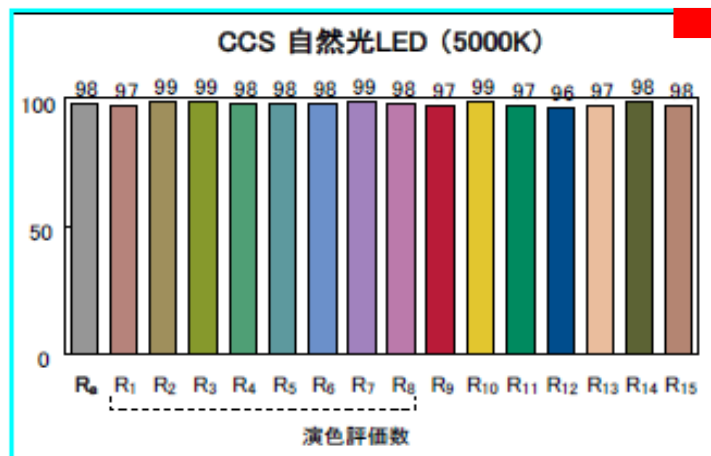
ハロゲン

②LEDデバイス技術 -3

シーシーエスの自然光LEDは 業界最高の演色性を実現

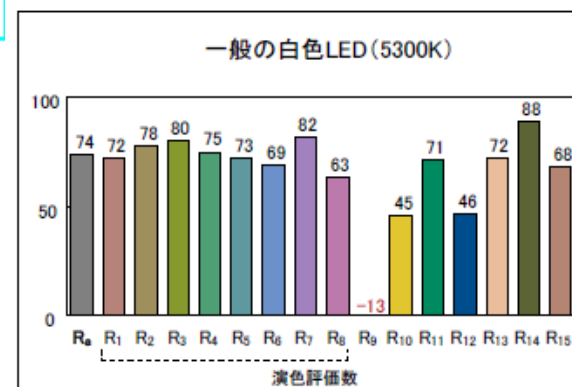


3波長蛍光灯 (Ra=70)



シーシーエスの自然光LED
(平均演色評価数 Ra=98)

・JIS規格で定義される色を平均98まで再現できる光である。

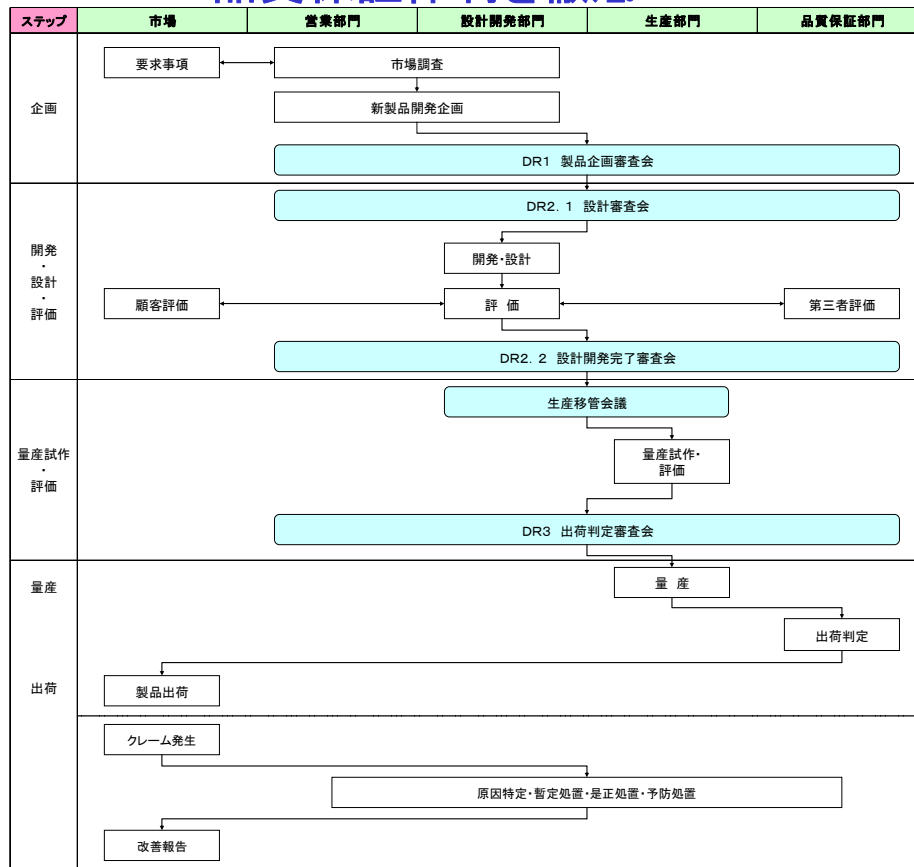


従来の白色LED (Ra=70)

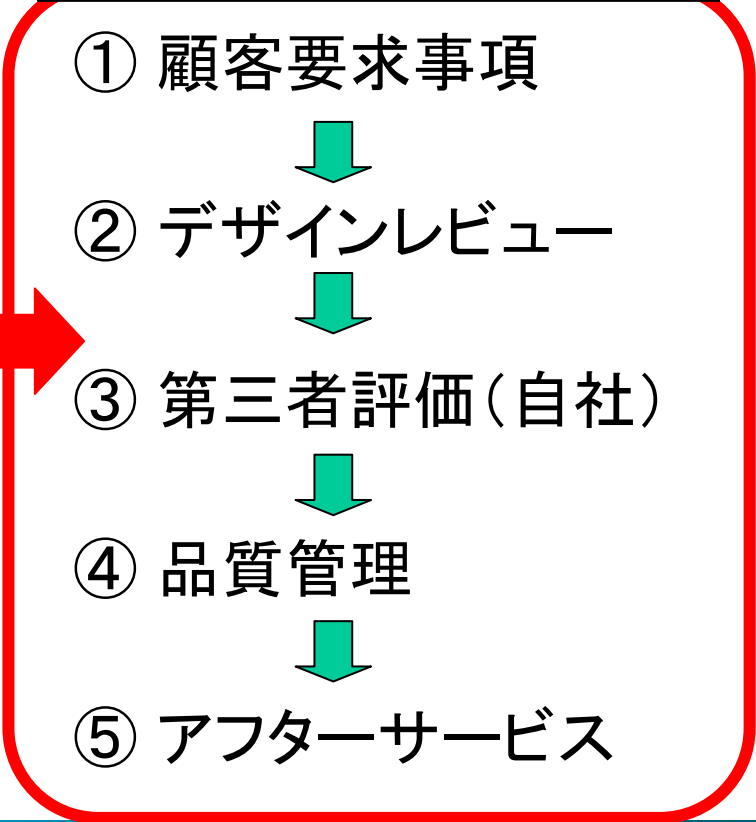
③品質保証体制

品質保証体制は“ISO9001”に基づいて実施

トップマネジメントによって
品質保証体制を徹底



Quality First !!

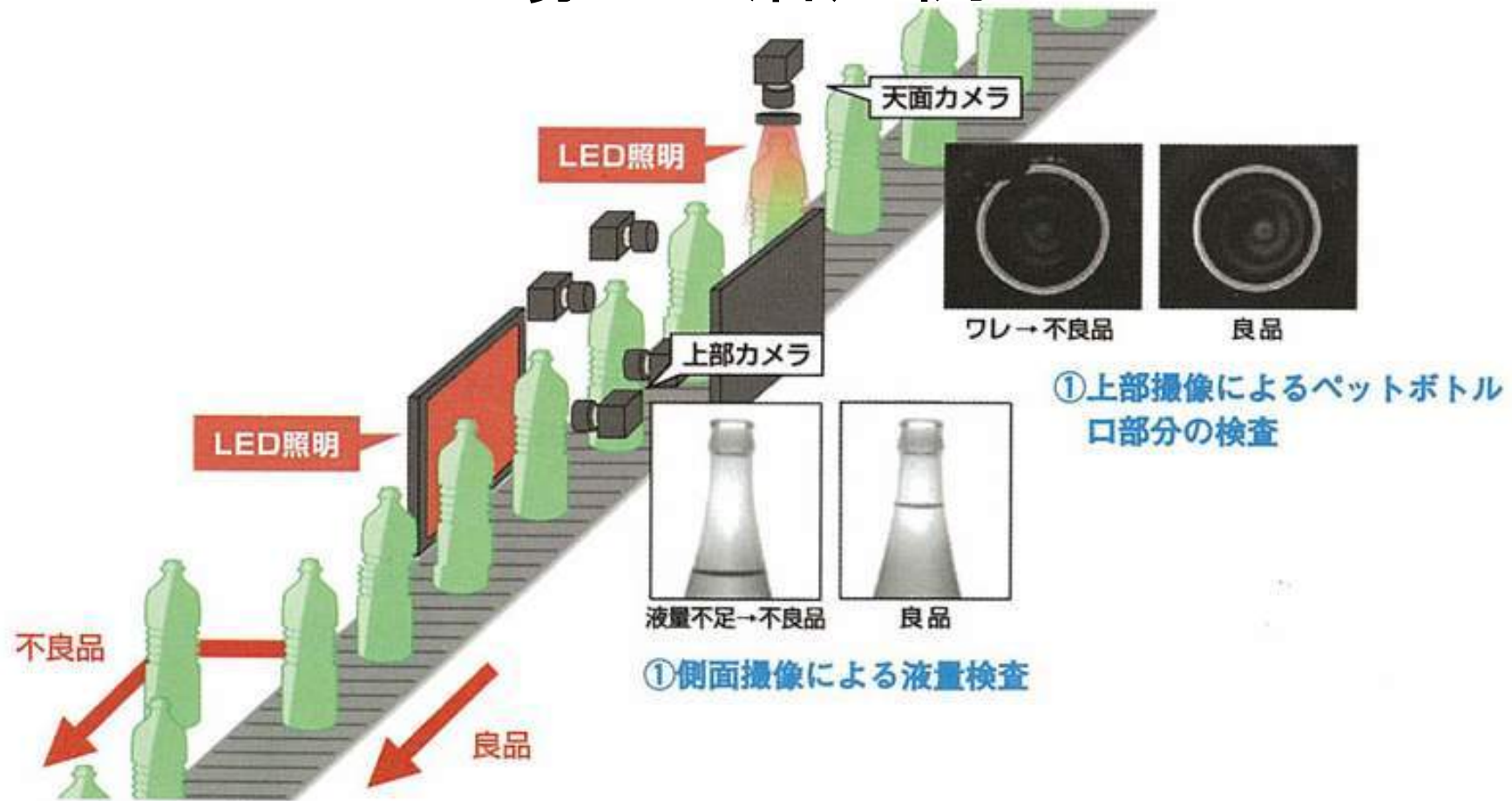


3. 事業紹介

- ①工業用LED照明事業
- ②新規事業
- ③植物育成プラント事業

①工業用LED照明事業 -1

マシンビジョン用照明とは 工場での活用例

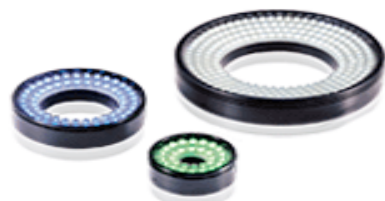


①工業用LED照明事業 -2

主なマシンビジョン用照明

エリア照明

LDR2シリーズ(リング照明)



LDL2シリーズ(バー照明)



主な市場: 電子・半導体、薬品(三品)、製造業全般

ライン照明

LTシリーズ



LNシリーズ



主な市場: フィルム、シート(FPD・タッチパネル等)、タイル、布

①工業用LED照明事業 -3

マシンビジョン用照明の市場とニーズ



②新規事業分野 -1

マシンビジョン照明分野で培った技術を活かし、
3分野で新たな柱を構築



民生・商業分野

- ・店舗向け
- ・美術館・博物館向け



メディカル分野

- ・診断用、治療用、手術用
- ・内視鏡、口腔内照明等のLED化



アグリバイオ分野

- ・官公庁・大学・企業の研究向け
- ・植物工場用



②新規事業分野 -2

新規事業製品

・100W LED 電球

- ・自然光タイプ (Ra97)
- ・高輝度タイプ (1,400lm)

2011年7月16日発売予定



・LEDランプ

「2010年度グッドデザイン賞」
(Gマーク)を受賞!



GOOD DESIGN

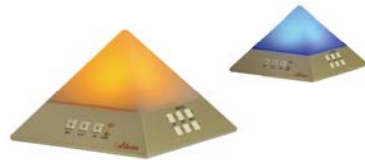
・ダイヤモンドライト



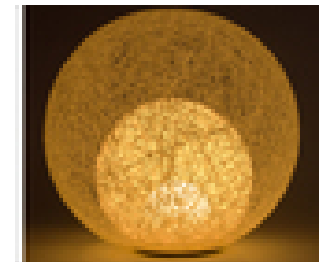
・薄型ライン照明



・アテナ (癒し照明)



・紙糸ゆらぎ照明



③植物育成プラント事業 -1

栽培管理技術(ソフト面)から植物工場事業をサポート

- ・植物栽培コンサルティング
- ・従業員教育・栽培アフターサポート

三菱化学

海外営業
太陽電池

フェアリープラント
テクノロジー
植物栽培ソフト

- ・栽培技術
- ・プラント企画・設計
- ・消耗品供給(液肥、種)

植物工場
建設

清水建設

植物工場のメリット

無農薬のため
安心安全な生産

季節や天候に
左右されない
安定生産

単位面積当たりの
生産量が高い

快適な環境で
働くことができる

植物育成用
LED照明

シーシーエス

③植物育成プラント事業 -2

導入事例

- 中東へコンテナ野菜工場を輸出



- 2010年8月(株)フジワークにて第1号ショップ併設型植物工場稼動(大阪府高槻市)

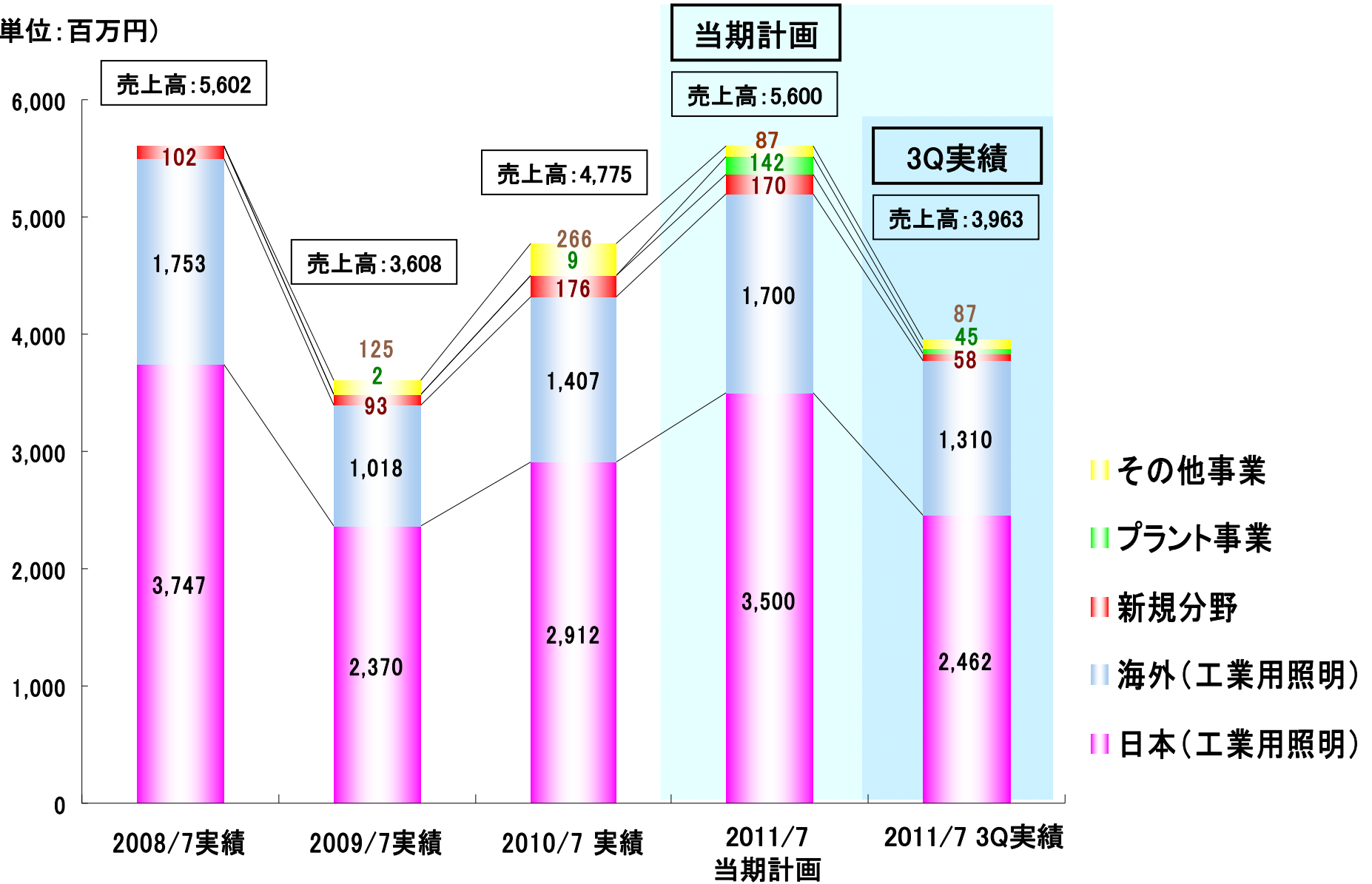


4. 業績推移

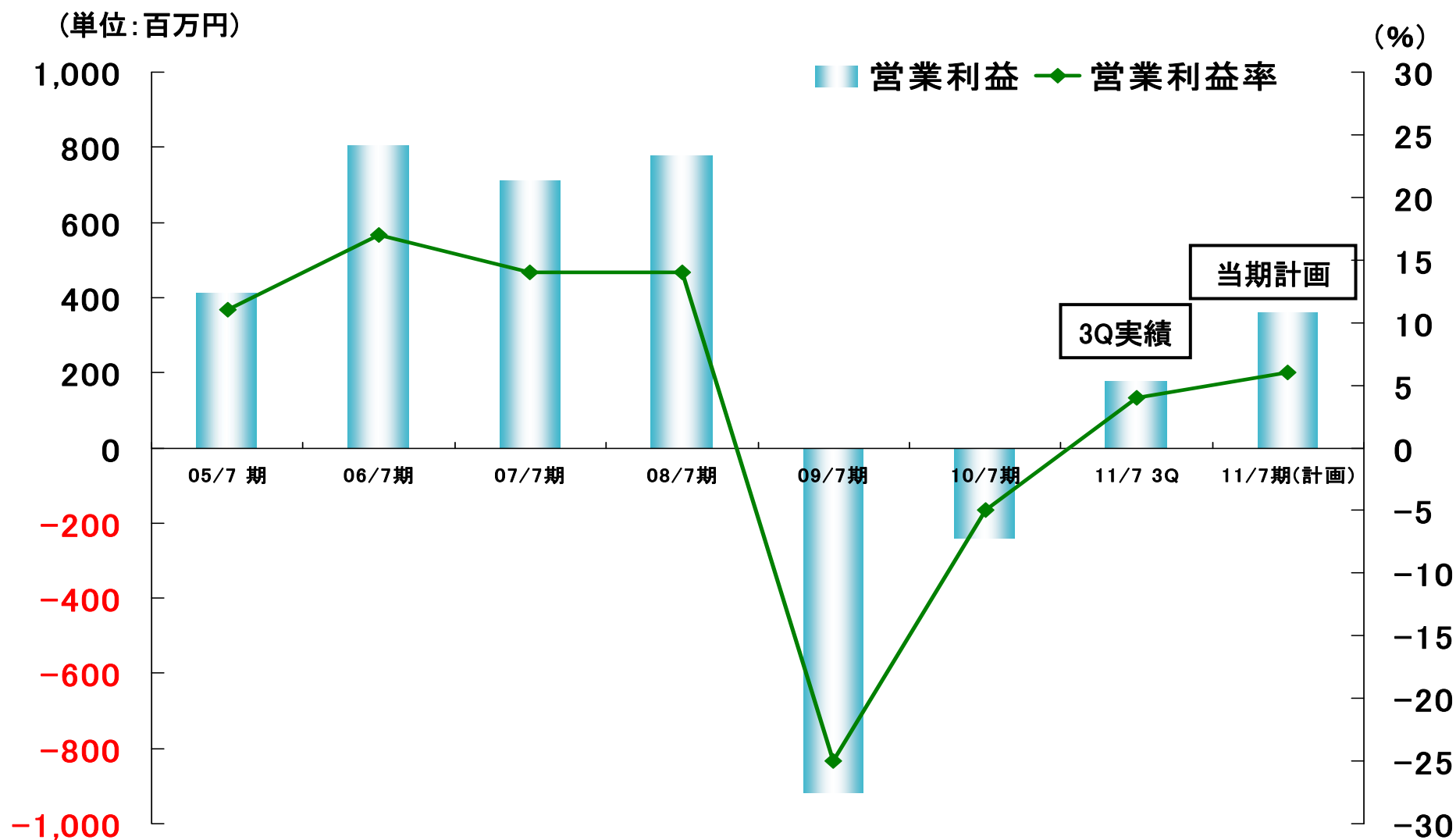
- ①売上高
- ②営業利益
- ③1株あたり当期純利益

売上高(連結)

(単位:百万円)

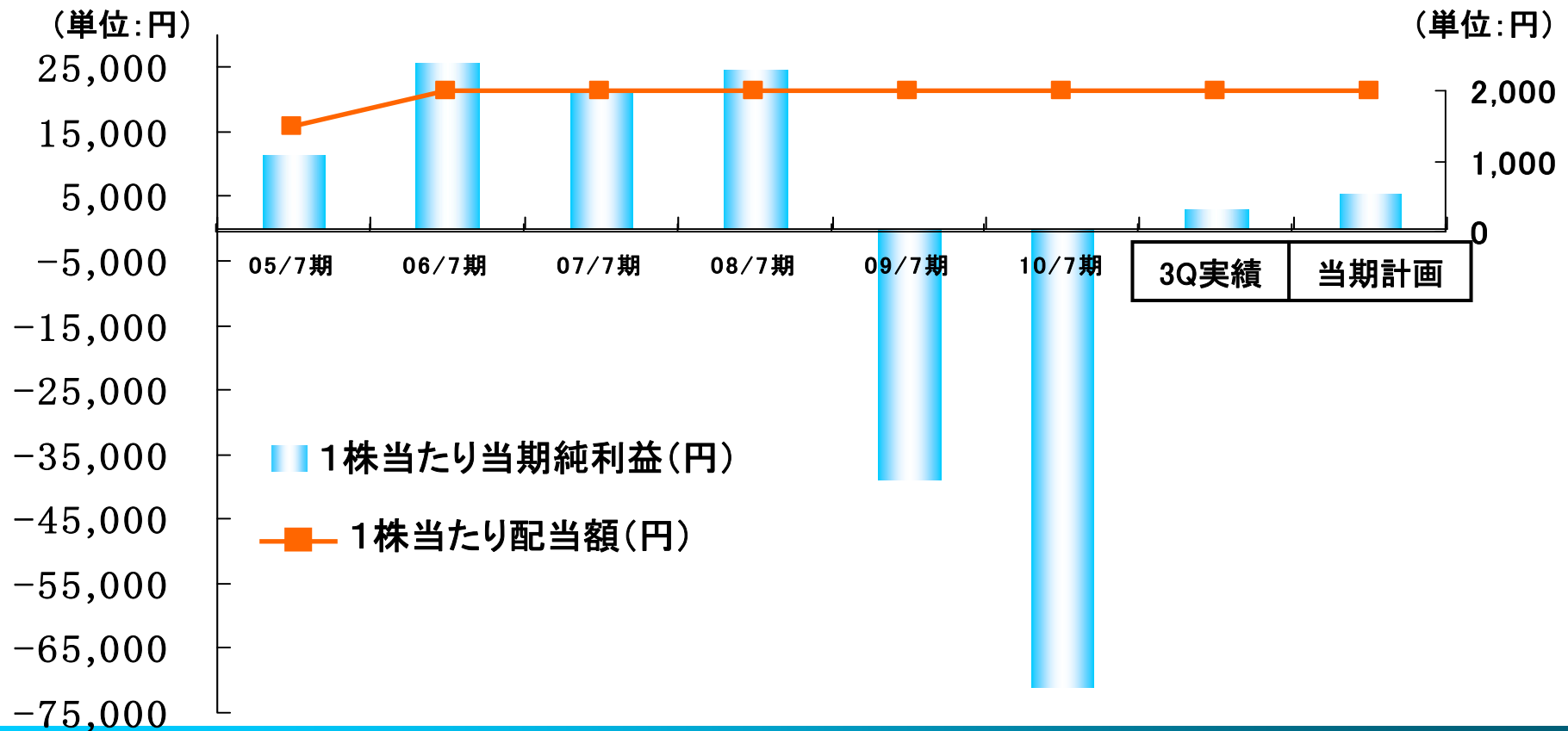


営業利益(連結)



安定配当と財務の強化

- 積極投資により、海外展開の強化、新規事業の事業確立
- 継続的に利益を確保・安定配当の実現
- 内部留保の充実と財務体質の強化を勘案して適切に配当



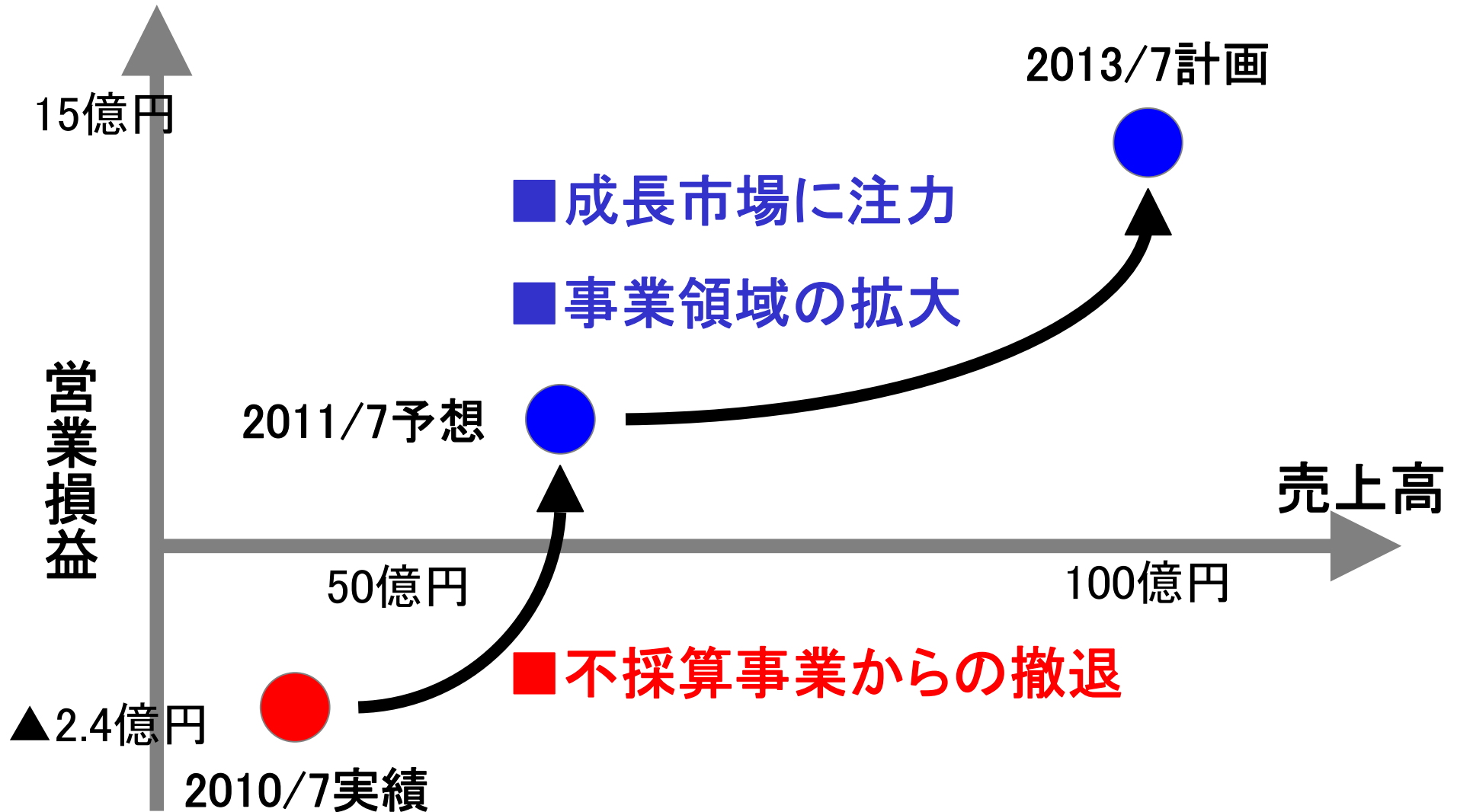
5. 中期経営計画(抜粋)

～光へのチャレンジ20～

2011年7月期～2013年7月期

構造改革 『2010年7月期を踏まえ』

本業の基盤拡大と新たな事業の柱による成長



構造改革 財務体質の改善

1. 対処すべき最重要課題

グループ方針:

2011年7月期決算以降、ステークホルダーに対する責任として下記三項目を最優先に遵守

(1) グループ連結・単体黒字の厳守

(2) GC注記の早期解除

(3) 自己資本比率の回復

数値目標 2013年7月期 35%

構造改革 財務体質の改善

2. グループ方針に基づく中長期計画

中長期計画:

グループの持続的な成長のため企業基盤を拡充

環境認識

工業用照明市場における
未開拓市場の存在

LED照明市場における
量から質への転換

植物育成プラント市場の
拡大

対応策

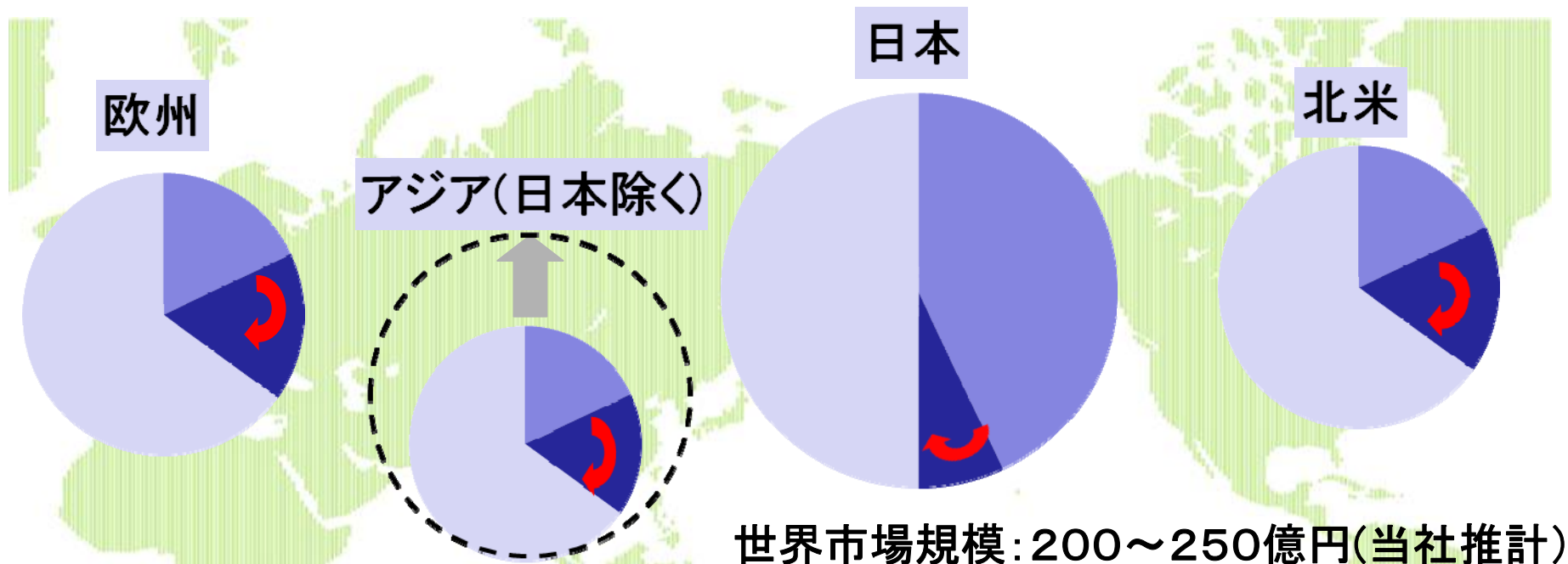
(1) 工業用照明事業の
更なる拡大

(2) 自然光LEDを核とした
新規事業の確立

(3) 植物育成プラント事業の
確立

工業用照明事業“NO.1戦略”

マシンビジョン照明 世界全地域シェアNo.1へ



【成長市場に注力】

地域: アジア(除く日本)市場

製品: ライン照明市場

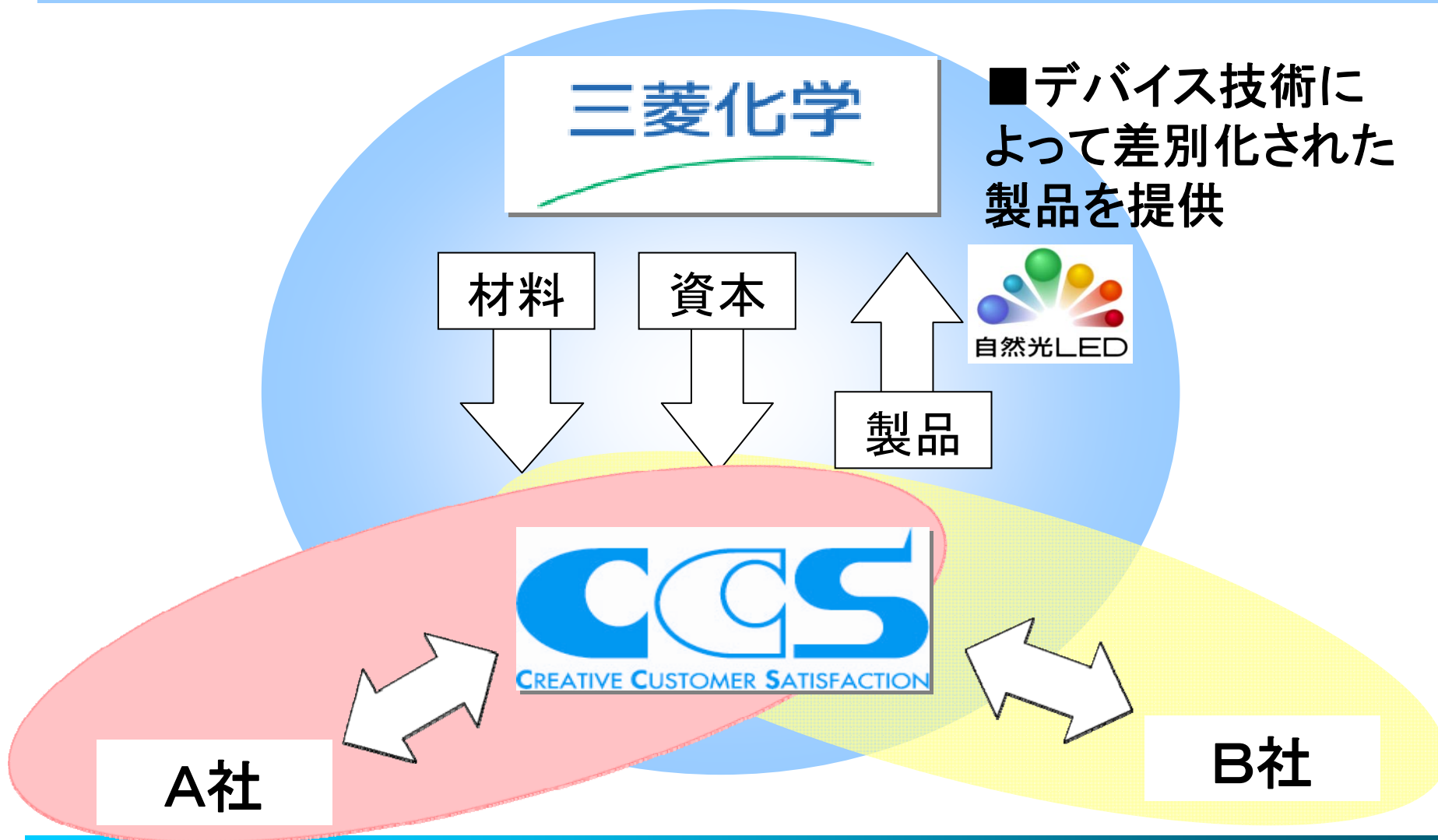
【事業領域の拡大】

UV市場攻略

目視・顕微鏡市場拡大

新規事業“アライアンス戦略”

自然光LEDの本格展開



持続的な成長“インド戦略”

製品開発力とコスト競争力の強化

インドに連結子会社の設立

<CCS-ELUX LIGHTING ENGINEERING PVT.LTD.>

- ・ 開発拠点として、低コスト、高品質を実現
- ・ リソース増加により、開発のスピードアップ
- ・ 人員の増強を図り重要拠点と位置づけて展開

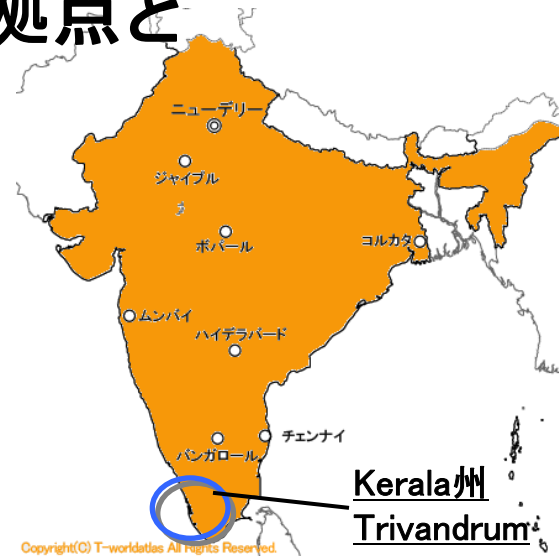
■概要

設立 : 2011年5月19日

代表者 : 安田 亨

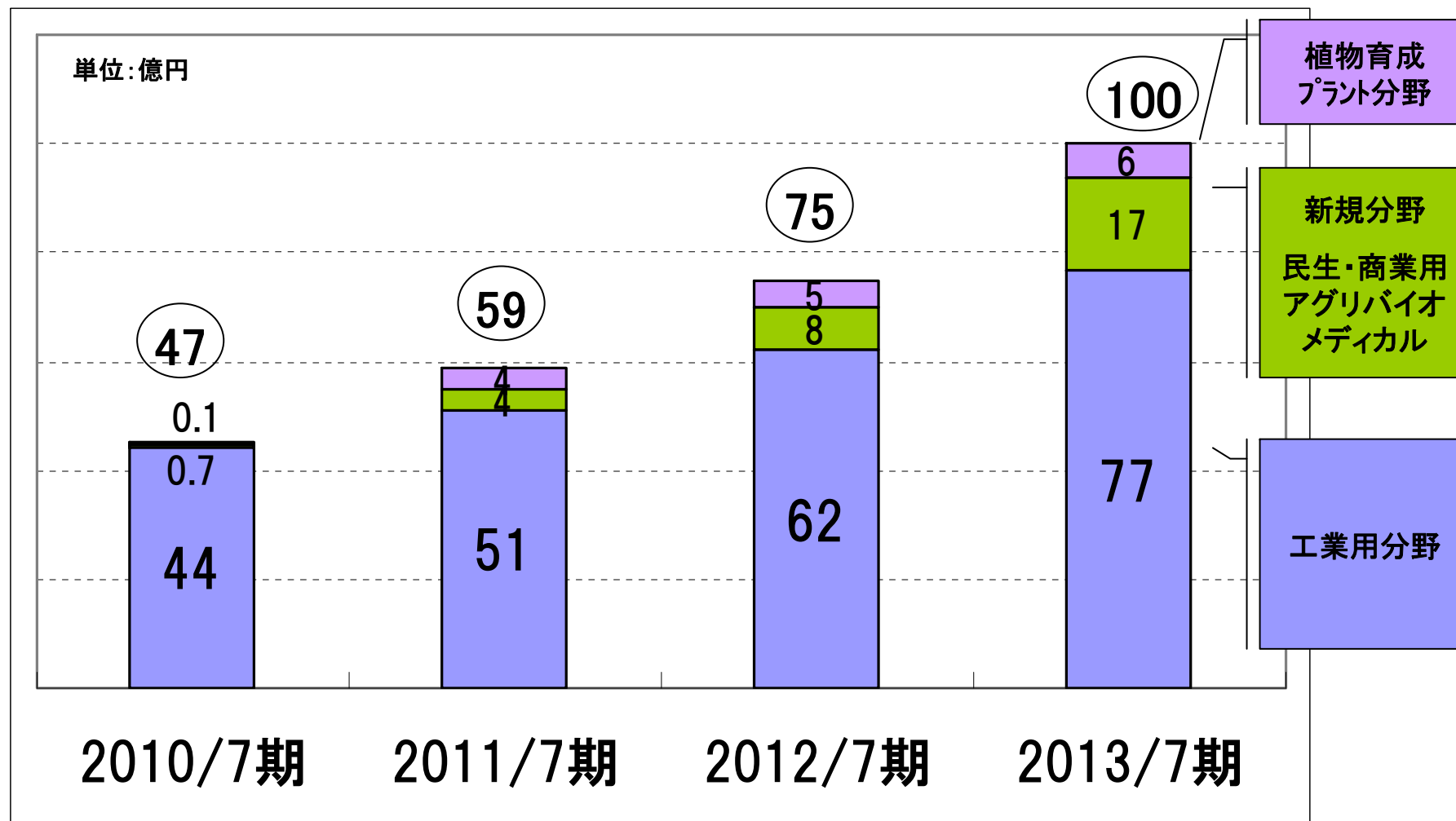
資本金 : 1000万ルピー

業務内容: LED照明の開発・設計



中期計画 2013年7月期 計数計画

2013年7月期計画 売上高100億円



中期計画 2013年7月期 経営指標

2013年7月期計画 自己資本比率 35%

単位:百万円

摘要	2010/7期	2011/7期	2012/7期	2013/7期
売上高	4,775	5,980	7,500	10,000
営業損益	▲239	350	750	1,500
自己資本比率	18.5%	22%	27%	35%

■マシンビジョン製品

海外売上比率	32%	33%	36%	40%
--------	-----	-----	-----	-----

6. 第三者割当増資の概要

第三者割当増資の目的とスケジュール

□目的と資金使途

中期経営計画の実現のため、成長資金として

- | | |
|----------------|--------|
| ①研究開発投資 | 460百万円 |
| ②拠点整備および事業展開費用 | 530百万円 |

□スケジュール

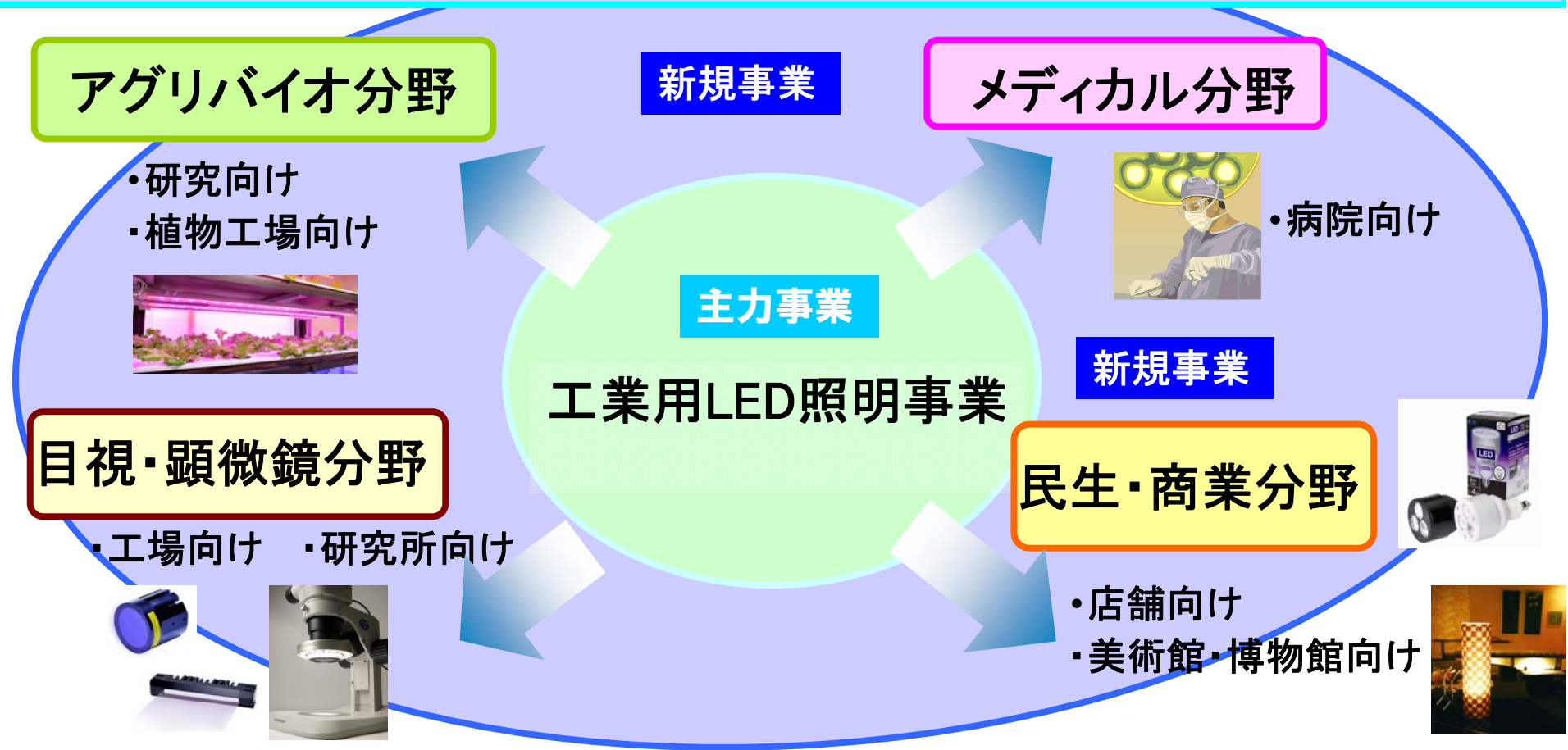
- | | |
|-------|-------------------------------|
| 6月9日 | 優先株式の発行に関する取締役会決議 |
| 6月25日 | 臨時株主総会基準日 |
| 7月28日 | 臨時株主総会
(定款変更、優先株式発行、取締役選任) |
| 7月29日 | 払込期日 |

優先株式の概要

<u>払込総額</u>	1,000,188,000円(5,103株)
<u>1株当たりの価額</u>	196,000円
<u>剰余金の配当</u>	普通株式と同じ (但し、平成23年7月期は行わない)
<u>議決権</u>	なし
<u>残余財産の分配</u>	優先権有り (但し、優先株1株につき196,000円)
<u>普通株式への転換可能期間</u>	発行から1年経過以降
<u>強制転換</u>	発行から6年経過後一斉転換
<u>その他</u>	
	<ul style="list-style-type: none">・株式の譲渡について、CCSが譲渡先を指定できる権利有り・現金取得条項あり(優先株式の60%までを2.2倍または時価)
<u>割当先</u>	株式会社アドバンテッジアドバイザーズが投資助言する4ファンド

シーシーエスの中長期ビジョン

新たな光産業を創出し、光の世界企業を目指す



オリジナルLEDデバイス

新技術の確立

ライティングソリューション

コア技術の活用